



ビジネスデザインフォーラム2017



ビジネスデザイン研究会では、9月9日に毎年恒例となっている「ビジネスデザインフォーラム」をビジネスデザイン研究科・ビジネスデザイン立教会・21世紀社会デザイン研究科・21世紀社会デザイン研究科同窓会と共同開催しました。

今回は【講師の熱血授業を再現】ということで、複数名の先生が90分一本勝負で普段の授業の内容を凝縮して再現してくださいました。普段の授業が180分×7週であることを考えれば、非常に濃密な時間となりました。また今回も21世紀

社会デザイン研究科の授業にも触れることが出来ました。

今回はイベントを順調に開催するため4月から、ビジネスデザイン立教会の先輩方と打ち合わせを始めました。幹事の皆様には会場の予約やパンフレットの作成等、様々なご協力をいただきました。

お忙しいにも関わらず、熱心にイベントを担当頂いた先輩方に深く御礼申し上げます。先輩方のRBSへの想いを感じる事が出来ました。

各授業には現役生も参加いたしました。

授業後の懇親会にご参加頂いた先輩は各業界でご活躍され、普段はなかなか触れることが無いことを伺える貴重な機会でした。特に来年には卒業する留学生の我々に、先輩から「働く意味」「やりがい」「夢」等について話して頂きました。

一年生の留学生からは「今まで興味のなかった業界の話も聞いて、就活の不安も少し解決することが出来た。参加して本当に良かった」などの感想がありました。来年はより多くの留学生の方のご参加を祈念します。 文/15期生 向格

新座キャンパス探訪記



我々、立教大学大学院ビジネスデザイン研究科在学がなかなか訪れる機会が少ない、立教大学のもう一つのキャンパスである「新座キャンパス」。今回、BizCom編集部員をメインに有志で訪れてきました。

集合場所は立教大学新座キャンパスのチャペル前。志木駅と新座駅から各々スクールバスが運行されチャペル前まで直行となっています。

新座キャンパスのチャペルは、白を基調としたモダンな装いで、池袋キャンパスのトラディショナルなチャペルとは異なった雰囲気でした。残念ながら、チャペルの中には入れませんでしたが、写真で見るとステンドグラスが美しく、クリスマスシーズンに改めて訪れたいと思わせる雰囲気でした。なお、正式名称は「立教学院聖パウロ礼拝堂」と言い、ネーミングにも立教らしさが表現されています。

キャンパスも非常に広く野球場、グラウンド等屋外運動設備も完備。立教大学の運動施設は、富士見グラウンドに集約されていると思っていたので驚きでした。



体育会所属の大学生がランニングや練習試合を行っており、池袋キャンパスとは趣を異にしておりました。

図書館では夏休み中しかも土曜日にもかかわらず大学生が真面目に勉強。部活に没頭し過ぎていた大学時代を反省する事しきりでした。

伝統的な池袋キャンパスと革新的な新座キャンパス。それぞれが立教学院の考え方を表現していると感じました。皆様も是非、新座キャンパスを訪れてみて下さい。立教での学びに新しい視点を得られる良い機会になると思います。

文/16期生 松木 純一郎